令和2年度 下水道主要事業計画概要

	I 予算	章の練	扁成力	分針					 1 頁
]	Ⅱ 区岩	部下才	く道事	業					
	1	主	要	施	策	\mathcal{O}	展	開	 2
	2	令和	旬 2	年度	予;	算 見	積櫻	无計	 6
	3	財	政	収	支	\mathcal{O}	概	況	 7
I	Ⅲ 流址	或下才	く道事	業					
	1	主	要	施	策	\mathcal{O}	展	開	 8
	2	令和	和 2	年度	予	算 見	積櫻	托計	 12
	3	財	政	収	支	\mathcal{O}	概	況	 13

令 和 2 年 1 月 東 京 都 下 水 道 局

I 予算の編成方針

- 1 お客さまである都民の生活を守り、安全で快適な都市活動を支えるため、令和2年度が最終年度となる「経営計画2016」に掲げた事業を着実に推進するとともに、昨年の台風被害を踏まえた取組などについても、積極的に進めていく。
- 2 公営企業の経営の原点である公共性と経済性を最大限発揮し、不断の経営効率化に努めるとともに、 国費などの財源を確実に確保することで経営基盤を強化しつつ、経営計画に掲げた目標等を確実に達成 していく。

Ⅱ 区部下水道事業

1 主要施策の展開 (1) 施策別建設事業費

(単位:百万円)

施			策				主			な	F	勺	名	字		2年度見積 建設事業費
	再		構	築		老朽化対を図る理							食や耐力	震性の	向上など	92, 266 (153, 918)
お客さまの安全を 守り、安心で快適	浸	水	対	策		浸水の危 を整備	芝険性 が	ぶ高い地	区	等にお	いて被	害の軸	怪減を	図るた	めの施設	42, 679 (69, 766)
な生活を支えるた めの施策	震	災	対	策		首都直] めの対第			震	や津波	に対し	、下四	水道機i	能を確	保するた	20, 964 (37, 108)
	汚	泥	処	理		汚泥処理 整備	里のバッ	クアッ	プ村	幾能の	確保や	·効率(とを図	るため	の施設を	3, 664 (10, 896)
<u> Н</u> / д. Д. тер (ф.). тер	合流	党式 下	水道の	改 善		雨天時に 放流する								雨水を	河川等に	4, 669 (4, 669)
良好な水環境と環境負荷の少ない都市を実現するため の施策	高	度	処	理		水再生せ する施設]] <u></u>	等へ放	流され	る下れ	水処理	水の水	質を改善	41 (1, 271)
	エネ	ルギー・	地球温暖	化対策		エネルキ 施設を動		量と温	室	効果ガ	ス排出	量の質	削減を	推進す	るための	8, 517 (8, 517)
			用	地	費	•	事	務	掌	事						7, 200
				建	設	事	業	費								180,000

(注) () 内は、他の施策からの寄与分を加えた事業費を記載している。

(2) 建設事業の概要

											(<u></u>
	事	F	ij	Ą		2年度見積	元年度予算	増 減	備	考	
下	水	道	建	設	費	180, 000, 00	180, 000, 000	0			
財	企		業		債	78, 048, 00	85, 678, 000	-7, 630, 000			
源内	国	庫	補	助	金	48, 837, 00	49, 527, 000	-690, 000			
訳	そ		\mathcal{O}		他	53, 115, 00	44, 795, 000	8, 320, 000			
	主な	新完力	規成施	手設		① 新規着 ② 完	手	〈合流式下水道の・香川貯留施記 〈エネルギー・地・南部汚泥処理・大水対策〉・渋谷駅東ロサー・大きのでは、再構築〉・加平・地へ、エネルギー・地へ、エネルギー・地	受 地球温暖化対策〉 里プラント(エネルギー自立型 地区(75ミリ施設整備地下街対策 近(非常用発電設備)	(第三世代型) (野地区)	

(3) 維持管理事業の概要

区分	2年度見積	元年度予算	増減	備	考
管 渠 管 理 延 長	16, 147, 667 m	16, 131, 788 m	15, 879 m		
年 間 処 理 水 量	1,792,000 千㎡	1,791,000 千㎡	1,000 千㎡	水再生センター 汚泥処理プラント	13 か所
ポンプ所年間揚水量	895, 000 千㎡	894, 500 千㎡	500 千㎡	ポンプ所	84 か所

(4) 主要施策の指標

	施策	事 業 指 標	単位	元年度末 累計見込	2年度見積	2年度末 累計見込	2年度末 累計目標値
お客心	再構築	第一期再構築エリア(都心4処理区)の枝線を再構築 した面積	h a	9, 363	700	10, 063	10, 059
で快適な生を	浸水対策	50ミリ施設整備重点地区のうち対策が完了した地区数 ()内は整備継続中の地区数	地区	3 (6)	2 (5)	5 (5)	5 (5)
生活を支えるた		75ミリ施設整備地下街対策地区のうち対策が完了した 地区数 () 内は整備継続中の地区数	地区	5 (4)	2 (2)	7 (2)	7 (2)
めの	震災対策	排水を受け入れる下水道管を耐震化したか所数	か所	4, 111	178	4, 289	4, 155
施策	辰火刈水	非常用発電設備の整備が完了した施設数	施設	78	5	83	83
良 の好 す少な	合流式下水道の改善	降雨初期の特に汚れた下水を貯留する施設の貯留量	万㎡	140	0 ※	140	140
るための施 を 施を 変い都市を でを	高度処理	準高度処理と高度処理を合わせた能力	万㎡/日	291	26	317	315
地策現 現荷	エネルギー・ 地球温暖化対策	第二世代型又は第三世代型焼却システムなど、省エネルギー化を図った焼却炉の基数	基	13	2	15	15

※令和6年度から強化される下水道法施行令の雨天時放流水質基準の達成に向けた整備を推進

2 令和2年度予算見積概計(区部)

											<u>(単位:十円)</u>
収		入						支		出	
事項	2年度見積	元年度予算	増 減		事		項		2年度見積	元年度予算	増減
下水道料金	175, 587, 000	173, 014, 000	2, 573, 000	営	業	:	費	用	326, 311, 000	320, 124, 000	6, 187, 000
一般会計補助金	112, 258, 131	111, 076, 557	1, 181, 574	営	業	外	費	用	15, 932, 000	19, 123, 000	-3, 191, 000
その他の営業収益	9, 576, 869	9, 600, 443	-23, 574	予		備		費	100, 000	100, 000	0
営業外一般会計補助金	10, 747, 623	12, 819, 587	-2, 071, 964								
その他の営業外収益	63, 201, 377	63, 227, 413	-26, 036								
特 別 利 益	644, 000	0	644, 000								
収益的収入 計	372, 015, 000	369, 738, 000	2, 277, 000	収	益的) 支	: 出	計	342, 343, 000	339, 347, 000	2, 996, 000
企 業 債	80, 601, 000	87, 937, 000	-7, 336, 000	下	水道	建記	2 改 月	息 費	215, 000, 000	215, 000, 000	0
一般会計出資金	44, 257, 000	36, 618, 000	7, 639, 000	企	業	責	賞 還	金	128, 400, 000	128, 193, 000	207, 000
国 庫 補 助 金	51, 011, 000	51, 082, 000	-71, 000								
その他の収入	3, 586, 000	2, 756, 000	830, 000								
資本的収入 計	179, 455, 000	178, 393, 000	1, 062, 000	資	本 的	〕支	出	計	343, 400, 000	343, 193, 000	207, 000
収 入 合 計	551, 470, 000	548, 131, 000	3, 339, 000	支	出		合	計	685, 743, 000	682, 540, 000	3, 203, 000

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補塡する。

3 財政収支の概況(区部)

(単位:百万円)

		Ц	又	J	(-	支	出			収支差引	累積資金
年度	下水道料金	企業債	国費	一般会計 繰 入 金		計	維持管理費	元 金 償還金	企業債利 子	建設費	改良費	計	過不足額	過不足額 (30年度末) 9,641
2年度	175, 587	80, 601	51, 011	168, 724	26, 656	502, 579	141, 922	128, 400	15, 778	180,000	35, 000	501, 099	1, 480	11, 930
元年度	173, 014	87, 937	51, 082	162, 009	25, 449	499, 491	136, 534	128, 193	18, 956	180, 000	35, 000	498, 682	809	10, 450

⁽注) 各計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しないことがある。

Ⅲ 流域下水道事業

1 主要施策の展開

(1) 施策別建設事業費

(単位:百万円)

施			策		主な内容	2年度見積 建設事業費
	再	柞	冓	築	老朽化対策とあわせて、耐震性の向上やエネルギー活用の高度 化などを図る再構築を効率的・計画的に実施	3, 641 (11, 042)
お客さまの安全を 守り、安心で快適	震	災	対	策	首都直下地震などの地震に対し、下水道機能を確保するための 対策を実施	778 (778)
な生活を支えるた めの施策	雨	水	対	策	河川流域の広範囲で、複数市において頻発する浸水被害を軽減 するための流域雨水幹線を整備	50 (50)
	単 独	. 処 理	区の	編入	単独処理区の編入に必要な施設を整備	1, 067 (1, 067)
良好な水環境と環 境負荷の少ない都	ન	度	処	理	水再生センターから河川へ放流される下水処理水の水質を改善 する施設を整備	952 (3, 939)
市を実現するため の施策	エネノ	レギー・ナ	他球温暖位	化対策	エネルギー使用量と温室効果ガス排出量の削減を推進するため の施設を整備	7, 301 (7, 301)
			用	地 費	• 事 務 費	711
				建 設	ま 業 費	14, 500

(注) ()内は、他の施策からの寄与分を加えた事業費を記載している。

(2) 建設事業の概要

								(単位:十円
	事	項		2年度見積	元年度予算	増 減	備	考
流力	或 下	水道建	故 費	14, 500, 000	14, 300, 000	200, 000		
	企	業	債	772, 000	443, 000	329, 000		
財源	国	庫補	助金	8, 470, 000	8, 470, 000	0		
内訳	市日	町村負	担 金	3, 008, 000	2, 959, 000	49, 000		
	そ	Ø	他	2, 250, 000	2, 428, 000	-178, 000		
Ì	三なり	新 規 着完 成 施	手設	② 完 成		〈エネルギー・地 ・八王子水再生 〈再構築〉 ・多摩川上流ス 〈単独処理区の編	k再生センター(高温省エネ雪球温暖化対策〉 性センター(汚泥処理設備) k再生センター(水処理施設:	

(3) 維持管理事業の概要

区分	2年度見積	元年度予算	増減	備	考
管 渠 管 理 延 長	232, 190 m	232, 190 m	0 m		
年間処理水量	375, 970 千㎡	357, 000 千㎡	18, 970 千㎡	水再生センター	7 か所
ポンプ所年間揚水量	1,940 千㎡	1,920 千㎡	20 千㎡	ポンプ所	2 か所

(4) 主要施策の指標

	施策	事 業 指 標	単位	元年度末 累計見込	2年度見積	2年度末 累計見込	2年度末 累計目標値
安心で快適な生活お客さまの安全を守	再構築	再構築した主要設備の台数	台	175	20	195	201
生活を支えるための施策を守り、	震災対策	下水道の確保すべき揚水・消毒等の機能を維持するための耐震対策が完了した施設数(稼働中の全ての水再生センター及びポンプ所数)	施設	9	0 ※	9	9
するための少ない環境	高度処理	準高度処理と高度処理を合わせた能力	万㎡/日	108	7	115	115
の施策でおり、	エネルギー・ 地球温暖化対策	第二世代型又は第三世代型焼却システムなど、省エネルギー化を図った焼却炉の基数	基	6	1	7	7

※目標達成後も引き続き、水再生センター及びポンプ所において、その他の施設の耐震対策を推進

2 令和2年度予算見積概計(流域)

収		入		支	出	(単位:十円)
40	Т	<i>/</i>				T
事項	2年度見積	元年度予算	増減	事項	2年度見積 元年度予算	増減
管理費負担金収入	13, 117, 123	12, 107, 510	1, 009, 613	営 業 費 用	33, 882, 000 33, 023, 000	859, 000
一般会計補助金	5, 595, 000	5, 496, 000	99, 000	営業外費用	561,000 657,000	-96, 000
その他の営業収益	146, 877	141, 490	5, 387			
営業外一般会計補助金	522, 028	619, 292	-97, 264			
その他の営業外収益	13, 920, 972	14, 149, 708	-228, 736			
収益的収入 計	33, 302, 000	32, 514, 000	788, 000	収益的支出 計	34, 443, 000 33, 680, 000	763, 000
企業債	772, 000	907, 000	-135, 000	流域下水道改良費	2, 250, 000 2, 250, 000	0
一般会計出資金	1, 000	1,000	0	流域下水道建設費	14, 500, 000 14, 300, 000	200, 000
国 庫 補 助 金	8, 795, 000	8, 790, 000	5, 000	企業債償還金	2, 687, 000 2, 826, 000	-139, 000
市町村負担金	3, 008, 000	2, 959, 000	49, 000	生活再建対策事業費	7,000	0
その他の収入	18, 000	15, 000	3, 000			
資本的収入 計	12, 594, 000	12, 672, 000	-78, 000	資本的支出 計	19, 444, 000 19, 383, 000	61, 000
収 入 合 計	45, 896, 000	45, 186, 000	710, 000	支 出 合 計	53, 887, 000 53, 063, 000	824, 000

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補塡する。

3 財政収支の概況 (流域)

(単位:百万円)

年度	収			入				支 出						収支差引	累積資金
	維持管理 負 担 金	企業債	国 費	一般会計 繰 入 金	市町村 建 設 負担金	その他 収 入	計	維 持管理費等	元 金 償還金	企業債 利 子	建設費	改良費	計	過不足額	道 過不足額 (30年度末 10,354
2年度	17, 645	772	8, 795	6, 118	3, 008	633	36, 971	19, 375	2, 687	522	14, 500	2, 250	39, 334	-2, 363	5, 652
元年度 予 算	16, 759	907	8, 790	6, 116	2, 959	671	36, 202	18, 545	2, 826	619	14, 300	2, 250	38, 541	-2, 339	8, 015

⁽注) 各計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しないことがある。